



規律 「泣いて馬謖を斬る」(私情を捨てて規律を通す)



「泣いて馬謖(ばしょく)を斬る」という故事成語があります。これは、「私情を捨てて規律を通す」という意味です。

中国の三国時代、蜀の軍師である「諸葛孔明」は、いずれは自身の後継者にと、若くして才能あふれる「馬謖」のことを大変期待していました。覇権を競う魏との戦いを控え、孔明は馬謖を軍の中枢に抜擢しました。ところが、馬謖が軍律に背いたため、自軍は大敗の憂き目に遭いました。戦いに敗れ戻ってくる将兵を見て、孔明は私情を捨て、軍律を守らなかった馬謖に涙しながら厳罰を言い渡したのです。その顛末を

伝え聞いた将兵たちは、孔明の毅然とした態度に尊敬の念を感じるとともに、誰もが軍律を守ることの大切さを肝に銘じたのです。

日常生活を送る上では、様々なルールが存在します。まずは、集団生活の要である家庭や学校において、ルールや約束事をしっかり守ることが大切です。規律や秩序を保ち、毅然とした調和のある学校生活を送りたいものですね。



名前の由来 両親の願いや思い!?



自分の名前に、どのような由来があるのか、知っていますか。生まれた季節、所縁のあるものから名付けたなど、命名には、様々な由良があるものです。さらに、両親は元より、縁のある人々の願いや思いが込められているものです。名前の由来を知ることは、自分のルーツを辿ることにもなり、親から受けている愛情の一端に触れることになるでしょう。

名前の由来がわからない場合は、まず、命名に携わった人たちに、直接尋ねてみることから始めましょう。あるいは、名前に使われている漢字の意味などを自分で調べてみるのもよいでしょう。子どもを育てている人であれば、誕生日には、我が子の名前の由来を教えたり、文字の意味を教えたりするのもよいでしょう。子どもに、名前を込めた親の想いを伝える機会となり、親子の絆を深めることができるのではないのでしょうか。自分をよく知り、より好きになるために、名前の由来を調べてみませんか。

